



〒975-0031
 福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
 TEL:(0244)26-1314
 FAX(0244)26-1318
 E-mail:sousou.kyoiiku@pref.fukushima.lg.jp

令和4年度 道徳教育地区別推進協議会

- 日 時：令和4年11月11日（金）10：40～15：40
- 会 場：富岡町立富岡小学校
- 参加者：小学校10名、中学校7名、県立学校3名、合計20名
- 内 容：講座1 公開授業参観
 講座2 研究協議
 講座3 講話「震災・災害から学ぶ」
 講師：富岡町教育委員会 教育長 岩崎 秀一 様
 講座4 総括・指導助言



【研修のまとめ】～担当指導主事より～

学習指導要領の趣旨並びに児童生徒、学校、家庭及び地域等の実態を踏まえ、創意工夫を生かした道徳教育を推進するために、以下のことを取り組んでいきましょう。

- 発達段階に応じ、答えが一つではない道徳的な課題を一人一人の児童生徒が自分の問題と捉え、向き合う「考える道徳」「議論する道徳」への転換を図ること。
- 道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を（広い視野から）多面的・多角的に考え、自己の（人間としての）生き方についての考えを深める学習に取り組むことができるようにすること。
- 東日本震災の教訓を継承していくとともに「ふくしま道徳教育資料集」を活用し、地域と連携・協働した福島ならではの道徳教育を推進していくこと。

【今後取り組みたいこと】～研修者より～

- 所属校でも学級の人数が少なく、多様な感じ方や考え方を引き出すための発問には課題を感じています。今回の研修の中で学んだ発問の仕方を実践したいと思います。また、道徳科の授業では決意表明をさせるのではなく道徳的価値について振り返り、子どもたちが自己を見つめられる授業にしていきたいです。
- 発問の仕方や心のものさしの使い方など、教材研究や想像力がとても大切だと感じました。多様な考え方を生かす授業を、生徒の実態に応じて実践していきたいです。
- 子どもたちが主体的に活動できるような授業を目指して、日々の教科等とのつながりを考え、子どもたちに寄り添った指導をしていきたいと思いました。震災の経験から感じた「感謝の思い」や「人の温かさ」を道徳教育に生かしていきたいです。

